

中学校第1学年 英語科

上川町立上川中学校 授業者 鏡 匡 助



『求められる 資質と能力を育む 指導と評価』

① 『単元における 評価計画』

研究の視点1

「指導に生かす」と 「記録に残す」評価

指導計画

<p>時 主な学習活動</p> <p>Unit6-1. ◎三人称という概念を理解し、主語が三人称の一般動詞に“s”を付けることができる。 主体的な学び ○課題を把握する。(単元の最終ゴール) マーク先生に電話をして、新ALTがどんな人、全員が楽しめるウェルカムパーティーをしよう! ○身振り手振りをを用いて、三人称単数の概念をる。 ○一般動詞に“s”を付ける練習をする。 ○まとめをする。</p> <div data-bbox="67 635 492 735" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>のとき、do 動詞に“s”を付ける!!</p> </div> <p>●本時の学習を振り返る。(自己目標の設定)</p>	<p>○課題を把握する。(単元の最終ゴール)</p> <div data-bbox="454 285 1680 549" style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>マーク先生に電話をして、新ALTがどんな人か知り、全員が楽しめるウェルカムパーティーを計画しよう!</p> </div> <p>単元の最終ゴールを1時間目に設定し、常に生徒と共有して学習を進めた。</p>	<p>指導</p> <p>・振り返りシート</p> <p>毎時間の学習の振り返りを行い、学習の達成状況を確認している。</p>		
<p>Unit6-1 復習・Unit6-2.</p> <p>◎第三者の自己紹介を聞いて、その人物について、質問をしたり、答えたりすることができる。</p> <p>○課題を把握する。</p> <div data-bbox="67 878 492 949" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>友達と自分の家族を紹介し合い、内容について互いに質問し合おう!</p> </div> <p>○教科書の本文 (unit6-1) を読み聞かして、第三者についての情報を理解する。</p> <p>○自分の家族を紹介する英文を書く。</p> <p>●ペアやグループで、自分の家族を紹介し、発表を聞いた生徒はその人物について質問をし、発表者はその質問に答える。</p> <p>○教科書の本文 (Unit6-2) を読み聞かして、第三者に関わっての問答を理解する。</p> <p>○まとめをする。</p> <div data-bbox="67 1220 492 1378" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>のとき、do 動詞に付けていた“s”の正体は・・・“does”!! 質問するとき、答えるときは“does”を使う。</p> </div> <p>○第2・3・4時の学習を振り返る。</p>	<p>指導<①></p> <p>・観察</p> <p>最初はペアで問答させ、表現に十分慣れさせてからグループにして問答させる。</p> <p>記録<①></p> <p>・観察</p> <p>家族を紹介する発表を聞いて、その人物について、質問したり、答えたりすることができる。(第4時)</p>	<p>指導</p> <p>・振り返りシート</p> <p>毎時間の学習の振り返りを行い、学習の達成状況を確認している。</p>	<p>・What does ～とパフォーマンステストの導入。</p> <p>○教科書 P71 の基本練習などを用いて「しないこと/好きではないこと」を伝える表現を復習する。</p> <p>○教科書の本文 (Unit6-3) を読み聞かして、第三者に関わっての否定文を理解する。</p> <p>●ペアやグループで、楽しいパーティーには何が必要か、必要ではないかを伝え合う。その後、全体で共有する。</p> <p>○第5・6時の学習を振り返る。</p> <p>共有させる。</p> <p>記録<①></p> <p>・観察</p> <p>・ワークシート</p> <p>ウェルカムパーティーに必要なものとそうではないものを伝え合う中で、自分で判断し、意見を伝えることができる。</p> <p>What does a good party have?.</p> <p>A good party has ○○.</p> <p>A good party doesn't need ○○.</p> <p>(第6時)</p>	<p>共有させる。</p> <p>記録<①></p> <p>・観察</p> <p>・ワークシート</p> <p>ウェルカムパーティーに必要なものとそうではないものを伝え合う中で、自分で判断し、意見を伝えることができる。</p> <p>What does a good party have?.</p> <p>A good party has ○○.</p> <p>A good party doesn't need ○○.</p> <p>(第6時)</p>

研究の視点1

「指導に生かす」と「記録に残す」評価

指導計画



既習事項と関連付けた思考の促進を図るとともに、時間や学習活動のまとめごとに適切に評価を行うことで、生徒の学習状況を把握し、その都度、指導の改善を行いながら指導計画を進めることができるような単元構成を行った。

<p>Unit6 復習・Daily Scene 2「電話の会話」。</p> <p>○教科書 P72～73 の STEP1～3 を用いて、電話の基本表現を練習する。</p> <p>◎マーク先生(現 ALT)にたくさん質問するために、長谷川先生(T2)にたくさん質問して、校長先生の情報をたくさん聞き出すことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で1～3つの質問を考える。 ・集団で情報を共有する。3人グループで、それぞれ考えた質問をグループ内で発表し、表現や内容を精査する。 ・T2 とのやりとりの中で、校長先生の情報をたくさん聞き出す。 ・聞いた情報を紙に書いて黒板に貼る。 <p>◎新しい ALT のウェルカムパーティーを計画するために、電話を使用してマーク先生(現 ALT)から新 ALT についての情報を聞き出すことができる。</p> <p>○課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>新 ALT のウェルカムパーティーを計画するために、電話を使用してマーク先生(現 ALT)から新 ALT のことを聞き出そう。</p> </div> <p>○ウェルカムパーティーに必要なものを考え、ALT への質問を考える。</p> <p>●パフォーマンステスト(第9時)。</p> <p>○聞いた情報をもとに、ウェルカムパーティーの最終計画を組み立てる。</p>	<p>指導<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書。 <p>校長先生の情報をたくさん聞き出すために、既習の様々な表現を駆使し、個人やグループで質問の表現を考えさせる。</p> <p>記録<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察。 <p><-response>。</p> <p>新しい ALT のウェルカムパーティーを計画するために、電話を使用し、マーク先生から必要な情報を聞き出したりすることができる。(第9時)。</p>	<p>指導<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書。 <p>校長先生の情報をたくさん聞き出すために、既習の様々な表現を駆使し、個人やグループで質問の表現を考えさせる。</p> <p>記録<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察。 <p><-attitude>。</p> <p>新しい ALT のウェルカムパーティーを計画するために、電話を使用し、マーク先生から必要な情報を聞き出したが、りしようとしている。(第9時)。</p>	<p>指導<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書。 <p>校長先生の情報をたくさん聞き出すために、既習の様々な表現を駆使し、個人やグループで質問の表現を考えさせる。</p> <p>記録<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察。 <p><-attitude>。</p> <p>新しい ALT のウェルカムパーティーを計画するために、電話を使用し、マーク先生から必要な情報を聞き出したが、りしようとしている。(第9時)。</p>
<p>●単元テスト。</p> <p>●単元の学習・自己目標の達成状況を振り返る。</p>	<p>記録<②>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト。 	<p>記録<③>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト。 	<p>記録<③>。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート。 <p>単元・自己目標の達成状況を振り返り、次の課題を明確にする。</p>

研究の視点1

つけたい資質・能力を育む指導と評価

指導計画

時	主な学習活動	評価方法及び指導上の留意点			
		知・技	思・判・表	主	
1	<p>Unit6-1.</p> <p>◎三人称という概念を理解し、主語が三人称の際に、一般動詞に"s"を付けることができる。</p> <p>主体的な学び</p> <p>○課題を把握する。(単元の最終ゴール)</p> <p>マーク先生に電話をして、新ALTがどんな人か知り、全員が楽しめるウェルカムパーティーを計画しよう!</p> <p>○身振り手振りをを用いて、三人称単数の概念を理解する。</p> <p>○一般動詞に"s"を付ける練習をする。</p> <p>○まとめをする。</p> <p> のとき、do動詞に"s"を付ける!!</p> <p>●本時の学習を振り返る。(自己目標の設定)</p>	<p>指導<①>.</p> <p>・観察。</p> <p>三人称単数の概念を理解させるために、身振り手振りをを用いたり、三人称単数の手の位置を覚えさせたりして、主語が三人称単数のときは一般動詞に"s"が付くことを理解させる。</p>	<p>記録<①>.</p> <p>・振り返りシート。</p> <p>単元の課題に対して、自己目標を設定する。毎時間の学習の振り返りを行い、学習の達成状況を確認している。</p>	<p>Unit6-2 復習・Unit6-3.</p> <p>◎ウェルカムパーティーに必要なものとそうでないものを伝え合う中で、自分で判断し、意見を伝えることができる。</p> <p>○課題を把握する。</p> <p>楽しいパーティーには何が必要か考えよう!</p> <p>○三単現の否定文を導入する。</p> <p>・先生方の好きなもの・嫌いなものを用いて、インフォメーションギャップの活動を行う。</p> <p>○個人で、楽しいパーティーには、何が必要か、必要ではないかを考える。</p> <p>・What does ~ とパフォーマンステストの導入。</p> <p>○教科書 P71 の基本練習などを用いて「しないこと/好きではないこと」を伝える表現を復習する。</p> <p>○教科書の本文 (Unit6-3) を読み聞かして、第三者に関わっての否定文を理解する。</p> <p>5 ●ペアやグループで、楽しいパーティーには何が必要か、必要ではないかを伝え合う。その後、全体で共有する。</p> <p>6 ○第5・6時の学習を振り返る。</p>	<p>指導<①>.</p> <p>・ワークシート</p> <p>・振り返りシート。</p> <p>・観察。</p> <p>What does good party have? の質問の答えを考えさせるために、新ALTの情報を伝える。また、ペアやグループで共有させる。</p> <p>記録<①>.</p> <p>・観察。</p> <p>・ワークシート</p> <p>ウェルカムパーティーに必要なものとそうでないものを伝え合う中で、自分で判断し、意見を伝えることができる。</p> <p>What does good party have? .</p> <p>A good party has</p> <p>○</p> <p>A good party doesn't need</p> <p>○</p> <p>(第6時)</p>
2 3 4	<p>Unit6-1 復習・Unit6-2.</p> <p>◎第三者の自己紹介を聞いて、その人物について、質問をしたり、答えたりすることができる。</p> <p>○課題を把握する。</p> <p>友達と自分の家族を紹介し合い、内容について互いに質問し合おう!</p> <p>○教科書の本文 (unit6-1) を読み聞かして、第三者についての情報を理解する。</p> <p>○自分の家族を紹介する英文を書く。</p> <p>●ペアやグループで、自分の家族を紹介し、発表を聞いた生徒はその人物について質問をし、発表者はその質問に答える。</p> <p>○教科書の本文 (Unit6-2) を読み聞かして、第三者に関わっての問答を理解する。</p> <p>○まとめをする。</p> <p> のとき、do動詞に付けていた"s"の正体は…"does"!</p> <p>質問するとき、答えるときは"does"を使う。</p>	<p>指導<①>.</p> <p>・観察。</p> <p>最初はペアで問答させ、表現に十分慣れさせてからグループにして問答させる。</p>	<p>指導.</p> <p>・振り返りシート。</p> <p>毎時間の学習の振り返りを行い、学習の達成状況を確認している。</p>	<p>指導<①>.</p> <p>・観察。</p> <p>家族を紹介する発表を聞いて、その人物について、質問したり、答えたりすることができる。</p> <p>(第4時)</p>	

まとめりごとの最後の時間を「記録に残す評価」とし、それ以外の時間を「指導に生かす評価」とした。

Aさんの振り返り

4	友達と自分の家を紹介し 合い、質問しよう。	春樹についての質問や 答えの内容が...	5・4・③・2・1 分かった 分からなかった
		少しわからないところがあるからもう少し勉強する。	
8 本 時	校長先生の情報を聞き出す質問 をたくさん考えて、来週マウ先生の 必要な質問をするための 準備をしよう!	校長先生の情報をたくさ ん聞き出すことが...	⑤・4・3・2・1 できた できなかった
		質問することができてよかった。	

Bさんの振り返り

4	友達といふごんの かまぐま を紹介し合い、質問しては;	春樹についての質問や 答えの内容が...	5・④・3・2・1 分かった 分からなかった
		likes	

4時間目の「自分の家族の紹介をして、
その人物について、質問してみよう」

4	友達と自分の家を紹介し 合い、質問しよう。	春樹についての質問や 答えの内容が…	5・4・③・2・1 分かった	分らなかった
		少しわからないところがあるからもう少し勉強ね。		

定着が不十分と判断

学校の先生について、質問して紹介する授業を加えた

授業改善に生かす！

Aさんの振り返り

8 本 時	校長先生の情報を聞き出す質問 をたくさん考えて、来週マーク先生に 必要な質問をするための 準備をしよう!	校長先生の情報をたくさん 聞き出すことが...	⑤・4・3・2・1 できた	できなかった
		質問することができてよかった。		

Aさんの単元テスト

(2)	Does Ellen what study
(3)	Does he have how many books?

Bさんの振り返り

4	友達といふ人のかまぐさ と紹介し合い質問してみた	春樹についての質問や 答えの内容が…	5・④・3・2・1 分かった 分からなかった
		likes	



記述があいまい



記述内容を生徒としっかり共有する

授業改善に生かす！

② 『本時における 見取り方とその判断』

6 □ 集団思考

- ・ 3人のグループにして、質問する内容や表現を話し合わせ、練習させる。
- ・ 表現の間違いをお互いに修正する。
- ・ グループでT2のもとに行き、質問させる。
- ・ 聞いた情報を英語で紙に書き黒板に貼らせる。

予想される答え

- ・ Does he like (play) ○○ ?
- ・ What ○○ does he like (play)?
- ・ What does he do on his holiday?
- ・ He likes ○○.
- ・ He plays ○○.
- ・ His favorite ○○ is □□.

指導に生かす評価

【評価場面】 ・ グループワークの観察 □ ・ ワークシートによる記録
既習の表現を用いて、自分の聞きたいことを英語で質問することができる。

□ <手立て>

- ・ 既習の表現を、家族紹介などのワークシートを振り返らせることで想起させる。

- ## 7 □ 本時の学習について振り返らせる。
- ・ 振り返りにおいて次時に向けて、新ALTについて聞きたいことを考えてメモをする。

「今日の学習は、自分で考えて解決できたぞ。」

(目標) 校長先生の情報聞き出す質問をたくさん考えて、明日マーク先生に必要な質問をするための準備をすることができる。



翌日のパフォーマンステストに向けて、**指導に生かす評価**



個人思考、グループワーク、教諭とのやりとりなど

エラーを修正したり、表現の幅を広げる

自己調整力、粘り強さ

授業後の振り返りより

8 本 時	校長先生の情報を聞き出す 質問をたくさん考えて、 来週マク先生に必要な 質問をするための準備をしよう。	校長先生の情報をたくさ ん聞き出すことが…	⑤・4・3・2・1 できた できなかった
		校長先生の意外な ところが見れた。	
8 本 時	校長先生の情報を聞き出す 質問をたくさん考えて 来週マク先生に必要な質問を するための準備をしよう。	校長先生の情報をたくさ ん聞き出すことが…	5・4・3・2・1 できた できなかった
		もう少し不安なところから 勉強する	

目標となる
表現の習得



幅を広げた
自己表現

成果

- 指導と評価の視点が明確になったこと
- 指導に生かす評価と記録に残す評価で、実態を把握、指導計画の改善、変更できた
- 目標達成に向けて、手立てを準備し授業ができた

課題

- 振り返りシート自体の工夫
- 理解が低かった生徒への手立て